

スマイリー

結婚おめでとう

今月のスマイリーは3月に挙式を行った阿部夫婦の登場です！とても幸せそうなお二人にお話を伺いました★



達也さんはフロント・真美さんは予約として仕事の上でも良いパートナーの二人



3月8日に結婚式を行った阿部達也・真美夫婦。今回は奥様の真美さんにインタビューしてきました。「沢山の方にお祝いしてもらって凄く嬉しかったです。始まった瞬間から泣いちゃいました。一生に一度ってこんなに感動するものなんだなあと思いました。」
 新婚旅行はどちらへ？「山形へ行ってきました。そばをいっぱい食べてきました!!美味しかった!」
 夫婦の間で決まりごとはありますか？「趣味を大切にする(私は食べること(笑))、無駄遣いはしない、です。」ありがとうございました。

伝統と新しさの融合！中国雑技団ショー

2月22日より大好評だった大連の雑技団に変わって瀋陽のショーがスタートしました。瀋陽の雑技団メンバーをまとめるのは40歳代の女性リーダー！以前に観洋に来館した経験があるのは2人だけで、その他全員が観洋に初めて来館したそうです。最年少はなんと10歳の女の子。華やかな衣装に身を包み、お客様の声援を受けて頑張っていました。

ショーの内容は難しい技術を要する「変面」や大人数でチカラを合わせて行う団体演技等、目が離せない面白さです。既にご覧いただいているお客様からも好評をいただいておりますので是非是非ご覧下さいませ。※雑技団ショーは休演日もございます。ご予約の際にお問い合わせ下さい。



お知らせ

なんと今号で20号を迎えた情報誌。楽しみに待っている方の為に今後も頑張ります。まだまだ知らないレアな情報や旬なネタをお持ちでしたら是非お知らせ下さいませ！ご意見・ご感想や観洋の思い出のお便りもお待ちしています。

今後共ごひいきに(♡) / 〒986-0766 宮城県本吉郡南三陸町志津川字黒崎99-17 南三陸ホテル観洋 情報誌編集部 E-mail minamisanriku@kanyo.co.jp FAX 0226-46-6200

～Special thanks～ 写真提供 南三陸町役場 産業振興課 阿部様・イラスト西條さゆり

スタッフのブログ「ときめきピチピチ便り」 毎日更新中!

編集後記

「KANYO」はおかげさまで20号目に到達しました。最近ではファンも増えてきて嬉しい限り。それも地域の方やスタッフによる協力やサポートのおかげです。では、この場を借りまして「いつもありがとう!!」小松 千春

「いつもありがとう!!!」という気持ちを忘れずに日々暮らそうと思っています。新生活が始まる季節…。卒業の季節…。あたたかい季節…。いい季節です…。西大條 美樹

KANYO

～これで貴方も観洋ツウ～

●南三陸ホテル観洋

祝！VOL.20
H20. 3月発行

南館リニューアルオープン



かもめやうみねこと
のふれあいを
お楽しみ下さい

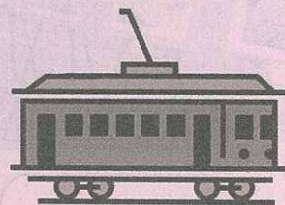


外壁は真っ白!
ベランダも
ピッカピカ!

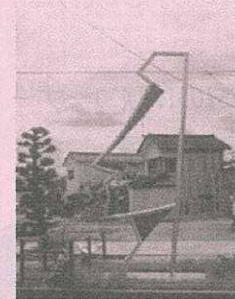
お客様によりおくつろぎいただけますよう1月より行って参りました南館の改装工事が終了致しました。ウォッシュレットの個室トイレやベランダを含めた外装工事の他にも畳や備品等を一部新しく致しました。新しい南館を是非お試し下さいませ！ご感想お待ち致しております。

～気仙沼線スピードUP～

3月15日からJR東日本のダイヤ改正に伴って気仙沼線の快速南三陸号がスピードアップしました。最寄りのJR志津川駅～仙台駅間は約80分・志津川駅～気仙沼駅間は約40分で到着します。また少し観洋が身近になりました。



	志津川	仙台
上り	8:58	10:17
	16:35	18:05
下り	19:17	17:58



JR志津川駅では常時モアイが待機しております

春よ来い！先取り春気分

南三陸ひだまりコース

～囲炉裏で聞く語り部さんの昔語りと田舎ごはん～

今年の秋に仙台・宮城デスティネーションが行われるにあたって、2月下旬から3月の平日、南三陸町内の観光施設「ひころの里」とのコラボレーションでツアーが実現しました。



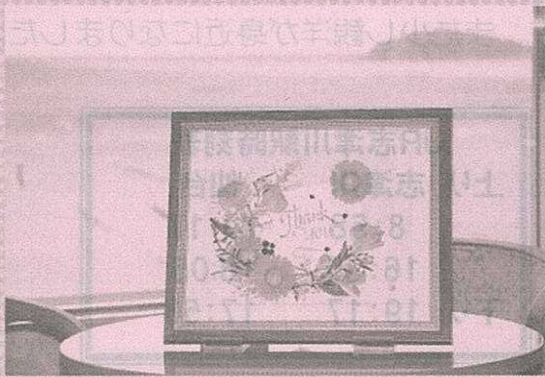
南三陸町の入谷（いりや）という地区は「宮城の遠野」と呼ばれる程、民話や伝承が数多く残っています。入谷の歴史や文化をひころの里では多く展示・体験できます。ひだまりコースはひころの里の囲炉裏で語り部さんから昔話を聞いて、この地域のおふくろごはんを食べる事が出来る体験ツアーです。地元で取れたものばかりの「ばっかり茶屋」でいただく郷土のごはんは当時にタイムスリップした気分になりました。※大好評につき4月下旬（月～金曜日限定）まで期間延長が決定！
お一人様 1500円（税込み）ひころの里の入館料・昼食代・送迎代込み

四季の押花展

～花と海藻のコラボレーション～

3月14日～23日、当館のロビーがとっても華やかになりました。町内在住の「ふしぎな花倶楽部押花工房M」代表の佐々木政子様のご協力のもとに実現した花と海藻を使った作品の展示会が行われました。作品は「春夏秋冬」の4つのブースにわかれ、それぞれの情景を見事に押し花・海藻で創りだされていました。開催期間中は花倶楽部の方々による体験コーナーもあって、日帰り・ご宿泊のお客様に大好評でした。

大盛況の体験コーナー



お客様の声より
☆押花展が素晴らしかった
☆子供と押花体験が出来
とても楽しかったです

阿部長商店 海を越える

前回、中国に進出した本社、阿部長商店。今度はアメリカのボストンへ飛びました。世界的な魚介類・水産加工品の見本市が2月24日から3日間行われました。日本からの参加は初めて。農林水産省が募集した10社の内、気仙沼市の阿部長商店が東北代表として選ばれました。今回、我が阿部長商店は天皇杯を受賞した「あぶりさんま」をはじめ、「かつおたたき」「モウカザメのチャンク（ブロック状）」などの他に原料とする冷凍サンマや冷凍サバを持参しました。日本食がブームになっているようで会場でも和食が大人気だったそうです。

日頃より「食の安全・安心」を重視する阿部長商店の姿勢が認められ大変光栄です。今後もホテルに宿泊するお客様をはじめ、多くのお客様に安全でおいしい食材を届けて参ります。ボストンの他にもロシアの宮城県特産品フェアにも参加する等ますますワールドワイドな阿部長商店を宜しくお願いします。



～地域の魅力を伝えよう！～第1回 南三陸町地域ガイド認定試験

3月16日は全国的に様々な試験・検定日だったそうです。その中で南三陸町では地域ガイドの認定試験が行われました。仙台・宮城DC南三陸町推進協議会は今年10月から12月に開催されるデスティネーションキャンペーンをきっかけに、昨年より講座を開くなど、この町を語り継ぐ人材の育成に取り組んできました。この試験は合格者に「地域ガイド認定証」を交付することにより、この町を訪れる人たちへの案内役として活躍することを目的に実施されました。

名ガイドの数々！和やかな車内でした



また、18日には追加受験日を設けられ、合計で約40名の受験生が集まりました。筆記の他に実際にバスに乗って南三陸町の代表的な観光地をガイドする実技もありました。同じ場所を案内する時もあるのですがそれぞれに味のあるガイドでした。結果は3月中に出るそうです。目指せ！観洋チーム全員合格！